

第18回 埼玉県言語聴覚士会学術集会

文字言語にフォーカスする

会期：2022年5月22日(日) 9:30～受付

大会長：唐澤 健太 (リハビリテーション天草病院)

開催形式：Zoomミーティング (定員300名)

参加費：埼玉県言語聴覚士会 会員 無料
他都道府県言語聴覚士会 会員 無料
非会員 3,000円
言語聴覚士養成校 学生 無料

講演：発達性ディスレクシア vs 失読失書

-お互いから学ぶ検査法、障害メカニズムの考え方-

宇野 彰 先生 (LD・Dyslexiaセンター)

橋本 幸成 先生 (目白大学 保健医療学部言語聴覚学科)

参加登録受付中

埼玉県士会会員用

埼玉県以外の
都道府県士会会員用

非会員用

学生用



締め切り：2022年5月6日(金) 23時59分



一般社団法人
埼玉県言語聴覚士会

<https://st-saitama.org/>

第 18 回埼玉県言語聴覚士会学術集会

文字言語にフォーカスする

- 開催日時：2022 年 5 月 22 日（日） 10:00～16:30
- 開催方法：Web 会議システム「Zoom ミーティング」 都道府県言語聴覚士会会員/学生は参加費無料
※本学術集会は日本言語聴覚士協会の生涯学習ポイント取得の対象研修会となっております

- プログラム：

午前の部 10:00～12:00

一般演題 成人領域 座長：内藤佐季（新座志木中央総合病院）

「右前頭葉脳梗塞後に自発性作話、二重見当識、人物誤認を呈した 1 例」

崎山奈々（川越リハビリテーション病院）

「視覚性呼称に特異的な障害を有する症例の一考察」

地原貴伸（リハビリテーション天草病院）

「セルフアウェアネスを獲得し、社会復帰を果たした失語症の 1 例」

水沢沙也加（埼玉石心会病院）

「COVID-19 後廃用症候群による重度嚥下障害 1 事例の経過報告」

堀結季（霞ヶ関南病院）

小児領域 座長：蛭名布美子（春日部市ことばの教室）

「重度自閉症、無発語児に早期より構音訓練を実施した症例」

赤瀬匠弥（訪問看護ステーション ビコー、シェルフ武里）

大会長講演 座長：田尻恵美子（春日部市ことばの教室）

「文字言語にフォーカスする」 唐澤健太（リハビリテーション天草病院）

午後の部 13:00～16:00

講演 「発達性ディスレクシア vs 失読失書 -お互いから学ぶ検査法、障害メカニズム-」

宇野 彰 先生（LD・Dyslexia センター）

橋本幸成 先生（目白大学保健医療学部言語聴覚学科）

- 申し込み：

2022 年 5 月 6 日（金）23:59 までに下記の URL/QR コードにてお申込み下さい。

当日の参加受付は致しませんので必ず事前受付をしてください。

埼玉県言語聴覚士会会員 : <https://forms.gle/G6mkpB7teA7UWrpj8>

埼玉県以外の都道府県士会会員 : <https://forms.gle/yCdsmagv4CoTZM2y5>

非会員の方 : <https://forms.gle/vBPC6FXqPth4tyXH6>

言語聴覚士養成校学生の方 : <https://forms.gle/axbHT9p4rT4WFXj77>



埼玉県士会会員



埼玉県以外の
都道府県士会会員



非会員



学生

- 問い合わせ：

第 18 回埼玉県言語聴覚士会学術集会 実行委員長 小野田恵（栗橋ナーシングホーム翔裕園）

問い合わせ先 Mail : st.saitama.east@gmail.com